



令和4年7月13日

各 位

会 社 名 アクサスホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 久岡 卓司
(東証スタンダード市場・コード3536)
問合せ先 取締役経営管理部長 新藤 達也
(TEL. 078-391-4000)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、令和3年10月15日に公表した令和4年8月期(令和3年9月1日～令和4年8月31日)の通期連結業績予想を下記のとおり修正いたします。また、これに伴い令和4年7月13日開催の臨時取締役会において、令和4年8月期(令和3年9月1日～令和4年8月31日)の1株当たりの配当予想について、下記のとおり修正することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 令和4年8月期通期連結業績予想数値の修正(令和3年9月1日～令和4年8月31日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 11,675	百万円 397	百万円 234	百万円 211	円 銭 6.98
今回修正予想(B)	11,675	450	307	280	9.25
増減額(B-A)	—	53	73	68	
増減率(%)	—	13.4%	31.3%	32.5%	
(ご参考)前期実績 (令和3年8月期)	11,807	372	273	205	6.78

2. 業績予想の修正の理由

令和4年8月期通期連結業績予想につきましては、売上高は概ね計画のとおり推移しており、収益に関しましては、小売事業は、新型コロナウイルスの感染予防対策の需要における衛生用品や巣ごもり消費の需要におけるライフスタイルを豊かにする雑貨、インテリア、DIY、ガーデニング用品等の商品需要の増加に対し、お客様に今必要とされる需要にスピーディーにお応えすることで収益が増加しております。卸売事業は、家飲み需要を取り込むために一般家庭向けの小売酒販店やネット販売店等への販売強化に取り組んだことや外食需要が回復傾向にあること等により収益が増加しております。不動産賃貸事業は、構造改革を実施する一環として不動産賃貸事業に転換した店舗の収益が全額計上され始めたこと等により、安定的な収益獲得に寄与しております。また、主として、小売セグメントの販売施策の見直しによる販売費及び一般管理費の合理化等に取り組んだことにより、販売費及び一般管理費が計画値未満で推移したことで、営業利益、経常利益並びに親会社に帰属する当期純利益が当初の計画値を上回って推移しております。つきましては、足元の月次業績も踏まえ、通期業績予想を上記のとおり修正するものといたしました。

3. 配当予想の修正の内容

	年 間 配 当 金				合 計
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期 末	
前 回 予 想 (令和3年10月15日発表)	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 2.00	円 銭 2.00
今 回 修 正 予 想	—	—	—	4.00	4.00
当 期 実 績	—	—	—		
前 期 実 績 (令和3年8月期)	—	0.00	—	3.00	3.00

4. 配当予想の修正の理由

当社グループは、株主の皆様に対する利益還元策を重要課題の一つとして認識しており、1株当たりの年間配当金額を2円00銭とした安定配当を基本とし、各期における業績等を勘案したうえで配当金額の上乗せを検討しております。

令和4年8月期の配当につきましては、期末配当金を2円00銭、年間配当金を2円00銭と予定させていただきましたが、営業利益、経常利益並びに親会社に帰属する当期純利益が当初の計画値を上回る見込みとなったことから、上記の基本方針に従い、期末配当金を従来予想より1株につき2円00銭増額し4円00銭とし、年間配当金を4円00銭（普通配当2円00銭、特別配当2円00銭）とさせていただくことといたしました。

(注) 上記の予想は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上